

十組三十組之習

770
シ
15

0 150 cm 100 200

SEKISUI JUSHI



Handwritten notes in vertical columns, likely bleed-through from the reverse side of the page.

十组三十组了

Additional handwritten notes in vertical columns, continuing the text from the previous section.

十組十箇條習

○十種香古名の中

先六米川流十トテハ試ノア
モ十キモ十種香ト云有共ハ
ノ法ニテ試ナシアルハ之レ故
ナリト十種香ト云ハ組香ノ總
名ト又故組香ニ不用ナリ
又辨各條ニテハ金伴志孫宗信
初メテ組タレモウガ十種香ナレ
ヨリテ介組モ又古所ノ由來モ
彼ノハ物ノ始成ニハ古名ノヤウニ

成ノ在ナリ組香ノ總名ノ
如ク云物ヲ除キテ六五ノ細種
モ除キテ中ノイヨクおシテ
中ノ又点法ニテ有無ハ知
ナトイハレ十種香ヲ聞ノトキ
試ア見試ナシトテテ知
相起ニテ又知ルノ人
始リ米川流ノ通リ十種香ヲ
昔人得たれ打ヤウハ勿論云
ノ意各条雖亦トヨリテ先始
ニ十種香ヲ聞セテ又ハ知
九組完ノ内テ十種香モ甚元

能く其上終り十炬香ノ一炬終
折テノコトク九炬テ十炬亮
海平比彼是常白不似爰誠
と好尚十炬香ノ一炬テ可
考兎ノ爾宗信ノイタサレ花
管ヲ又クアミ、コシ以テ也

○今治宗信追加之事

表撰法師我爲ノ一有殘ニ
其符皆燒捨テヨリノ趣
向テ五色ノ内唯一色殘ニ外ハ
捨テ又ク一符各家ニシヨリ決メ

炬出シテ更テノ地流ニハ追加ト
申テ又一炬出シテ一炬
言ハテトテ種モ之種モ炬ノ
世々ノ面白クノ事モ海ニ
申シ回外、口傳也

○競馬香二種後ノ事

か茂ノ競馬ノ時明神ノ事ヲ
二丈持家ノ事ニ述セラレナリ
中比ハ將軍家ヨリ 献セラル
其後京都西宮代ノ献セラル其
馬ヲ二丈家神ノ賜與ナリカ
カサテテリノ記テ印ノ馬ノ

競馬御負アル之レ故ニ種
スリハ志ヲハクセシ世ヨリハハクテ
モニ種又リハ強ク強クシテ又テ
考競トス然レモソレ計ハナシ
少計ノ一ニテ大志ヲ不知故ニ

○小鳥香若者哥

一ニ ^ニモト、アライシキセキ
一ニ ^ニカシラクロヒトノカワウニ
一ニ ^ニアサリヨフコ

○名所香源年香整

式日十下ニ源氏方マケテハ鳥之
ヨレニヨリテ
東福院様ノ昔ヨリ白多
昔種トメ赤簇ヲ鞠田トメ名所
香トナル之神合哉、不細法
スレハ法令ニ行ル、ニヨリ簇ヲ
フセテイマシメラル、ヲ以テ之
ソレ故分捕錫ノカケ引カレコレ
モ皆源年香ノ通リニテ皆自
シヲカヘシモノナリ

○小草香文字新古三版ノ年
 古法何モ假名ニテ書ナリ一
 ニニ付ハ波サレ之ニ好ニニ
 付ハ米川常白ノ香ノ假名
 ニテ書ケハ折ニテハ文字ヲ
 キノ悪友ナリ又(一ニニ付
 書ナリ尤常白ノ方ニテハ口ノ
 香落モ一ニニ付之(一ニニ付ノ
 カタコ
 一
 二
 如ク注ム先ニテ
 二版ノ
 蜂谷家曰ソシニテハ小草香ノ
 意味カスレル之蜂谷家ハ香落

計云ナリ成程落ノ少ナキ白
 之通一版ノ物香落ノ取何
 ノ抑アモ之ノハ香落ヤハリ
 其紐ノ草ノ名も一總是花家
 之云之先ニテニ版ト云ク

矢数香合浪魔ノ年

五回目ハ銀ノ魔ヲカクハ十間
 目ハ金ノ魔ヲカクハ矢数ノ
 刻ヨリ刻出スハチカラ合ノ魔
 四重ノ射ハ浪ノ魔本分行ナリ
 此五君ニテ浪魔内中分ノ刻
 十間ハ口ノ天下ト云定四子

ハ千ノ割ト入ル大佛三ノ間
堂去教ノ例ヲ以テスルナリ

○源氏香正傍点習

正傍ハ正ハ夕ニキナリニ傍ハ
カタハラノアタリト云フ之常ノ正
点計ニテハ切角ニ之種アタリテ
モ一様ノ字ツシニテ点ナク成
樂ヲ傍点ニテ点ヲ増タト正
点一点ニ成トモ其字タレナ
五ルタメ之殊ニ傍ニモ有正点
一ツノ助ナリ此傍点等ノ正点
計ニテハ正アタリノ意モ難合故ニ

是ヲ一トスレトモ其意味
六ヶ交ル故トシテ席掃ニテ却
テ直ニおぬルナリト

○花月香宿考述如し平

述加ラ之物負ノ口カ又時カ
ヲ包ノ包紙ニ入ラト各付テ一
煙管ノ一色^ツ入ラテ包紙
内ヨリ一包トリ字ノウノ又
ハ七点ウノ二人字ハ四点ウノ三
人字ハ二点ナリ花月十七ハ花
ニテ花月方ニテ月ノ香ヲ
三人字ハ二点二人字ハ二点二人

少ヨリハ三忌ナリ又此方ニテ月
ノ香無人少由忌二人三忌三人
一忌ナリ月方モ先ニ准ス星モ右
ノ通ナリソノ上ニテモ有持ナリ
先ハヤハリ常ノ通春夏ナハ花
方ニ持ト書秋冬ナラハ月方持
トカクベシハ上ニテモ物欠
ナ付時ハ持ト成故一向常ハ
ノ用之若ウヲ今附^ルカラテ
テラノ香トスハウノ香知能故
別ニ月花ノ香ヲ六色^ニ包^テ
カカラノ意ニテウヲモアリト知
ル^ル

○十種香座能之習

朱川流ハ徒道ニ連理香ヲスル
コノ通大僧^ニ云^ク密ノ時香
炬舎香ヲ^ハ入^ル名^モノ^ハ物^トモ
先モ^ハ後^ノ炬舎モ^ハ僧^ナル^ニ九^ニ能
ノ外ヨリ^ハウ^ラス^ル九^ニ能
ニテ十^ニ能^ト云^フ云^フ知^ル故
高家ハ昔^ハ十^種香^ヲ入^ル十^種成
ナリ十^種香^ト十^種香^ト始^メ換
ニ^テ十^種ト^ス物^ハ之^ハ十^種モ^ハ
ヤウ^ニ波^クモ^ナナリ
一他院ヨリハ十種香^ト十種香^ト包

ト云カニニキト云フナニ尾ツシハ宛
初ノ流ルニヨリテ用之先モル
ニ中如クニカラハキヤラワリキヤラ
入等モイカハルハ又キヤラヤラ
箱挿トヤハイカニトハ可多凡

二十組十五箇條

○系圖香名起リ

全体系圖香ハ系圖ノ場ニ似
先故作ル時ニ源氏香モ之種
香モ系圖香ナリ元ハ系圖香

之種香ハ十種香ト云フ之種
六種以上ノ余ノ故多キ故ニ種
四種ハ種ト云フ先之又源氏香
ト若付テハ自持ト云フノ故五十
奈系ニ成故ニ名付ル之ニ種
四種ハ場ノ名ニ成故ニ種ト
流律律物候ニテ場ヲカク又ニ
種ニ改メ故系圖ノ名ヲ之種系圖
四種系圖ト云フ之種ハ種ニ種
香ノ初ハ其ノ故唯系圖ト云
謂ナリ之種ト云フニ系圖香ノ心
ナリ

○古今香新古し字

奥方より用い

○煙競馬煙草香しり

五十紐内之煙草と云有七十

煙草力右紐之是方紐出之九

煙競之ヨリテ一(名月)二紐

ト出之九

○忍香名目出不

先源氏ノ内ヨリ出之九名目毒

シクハ不更源氏ニテ味之ヨリ

○住吉香四紐

五十紐二紐四十紐一紐二十

紐一紐下合テ世紐ナリ

○三夕香記流之品有

記流之(一)記流是ハ時云之有

○時香書取文字

二十紐ハ時香ト云早紐ノハ

郭公ト云早紐ノハ子規香

ト書

○常香記流字紐二流

別之字云一冊アリ

○四時香字之品

別巻之六一冊あり奥方三十色
ノ皮厚

○山路香二紙あり

け紐香ハ長巻ノナリニアリ

別巻之六スベシ

○五色香包紙

五色ナリ記録赤ノ香紫ト書

カ板色包紙白紙ノ時分書

赤白黒ト半又色ノ紙ナリハ上ニ

文字アリ

紫之ヨリテ寄上ニ之香六包

紫ナリ

○雨月香窠二流有

関書ニ有リ

○雪月花香二紙

五半紙一紙アリ四季ニ京香ト名

付

○千鳥香煙舎之習有

煙舎ナリハ辻ノ奥坊工ハ

常ニ玉用常ノ時紙ナリ

毒薬アリ

時香煙二紙ナリ

外盤物十組
 花軍香 芳野香
 關鷄香 源氏舞樂香
 蹴鞠香 相撲香
 龍田香 六儀香
 吳越香 鷹狩香
 右盤香十組者始於源平香
 漢楚香舞樂香有右三不
 除芳野香龍田香鷹狩香

外盤物十組

花軍香 芳野香
 關鷄香 源氏舞樂香
 蹴鞠香 相撲香
 龍田香 六儀香
 吳越香 鷹狩香
 右盤香十組者始於源平香
 漢楚香舞樂香有右三不
 除芳野香龍田香鷹狩香

三香入留摺ハナ花ハナ先
改也其外盤香ハナ教多ハナ
トイハトモ畧之尚師説ハナ受
ハナ

右圖書別ハナ

短合香之傳ハナ并真行竹之所

同香盒之習ハナ并ヤウ香袋内認ハナ事

短合會催時各中志野袋香組持ハナ

四季銘戀雜神祇之類七種裡入ハナ

但一包同香二切宛入包紙并紙ハナテ常ヨリ
小此二切入自然一短失名時之用心也

初心之人者十種十二種迫持參ハナ之

香教是不限尚可受而説香包上

香銘記ハナナリ奉香可用祝香銘一

種持參ハナ也當香何方ハナテ短ハナ田ハナモ

不知故祝之香不持叶_ハ夏是舉香_云

但亭主_ハ姓出_ル不_レア_レク_テ香先_ニ不_レ炷_{コト}
夫_レ主_方不_レ持_テ不_レ苦_ク可_レ寄_ル時_宜

右香組之外 和木一包香包上_ニ 沉外設_テ赤梅祖

一包香包上_ニ
下_ニ記

此沉外赤梅祖者度々_ニ不_レ炷_ル物故珍歎

品_ニ毛_無之唯隙取復得者何_レ斗_リ斷

炷不_レ申_レ復_テ夫_レ故持_テ系_テ無_ク之_テ不_レ苦_ク復

右二包_ヲ志野代_ニ所_ニ入_ル置_ル但_レ燈_合重_ク

夏故名_ニ香_同夏_{第一}也仍_レ六_十一_種文

名香百_{二十}種_{二百}種_其外_家名_香ヲ

聞也作銘凝銘_ヲ用_ル八_無念_ノ次第也又

祝義_旅立_移徒_佛夏_等炷_出ハ_勿論

一座可有心得夏也婚_礼等_之節

還城樂_歸雁_之類_之香_旅立_雨之

銘之香_移徒_并火_等之類可_レ遠慮

夏也左_振節_香組_節相_改左_振

銘_香持_系ヲ_レ能_可テ_其外_秘夏

得_品々_雖有_不及_筆紙_畧之

床飾之夏

掛物常之心得之通也。前長盒飾附

違棚料紙硯水引二三把程鏡此水引

料紙箱合可飾。同取火取香炉火取箸ヲ

飾。但地敷紙不入故飾不及

水引記混トナル節入之若又記録初ヨトテ

行本掛置片水引飾不及初ヨトテ置テハ
畫損ホ以節取扱悪敷友一收々ノ置テ置

又棚長盒飾床花杯生丁モアリ當日

客貴賤換子ヨルシハ跡ヲ入專初老ナリ

但附書院無之床花モ夜分杯テ無之

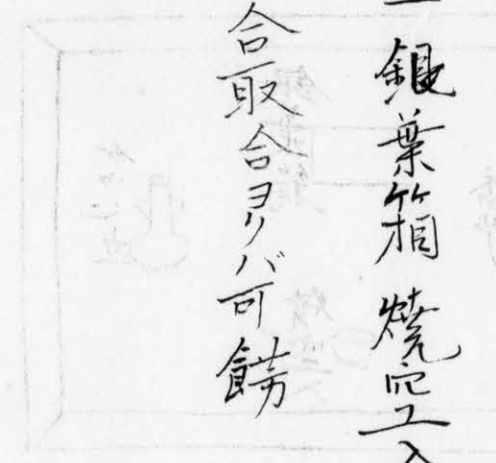
内床飾テ宜同卷飾夏火取杯

外硯杯花服モ置又附書院

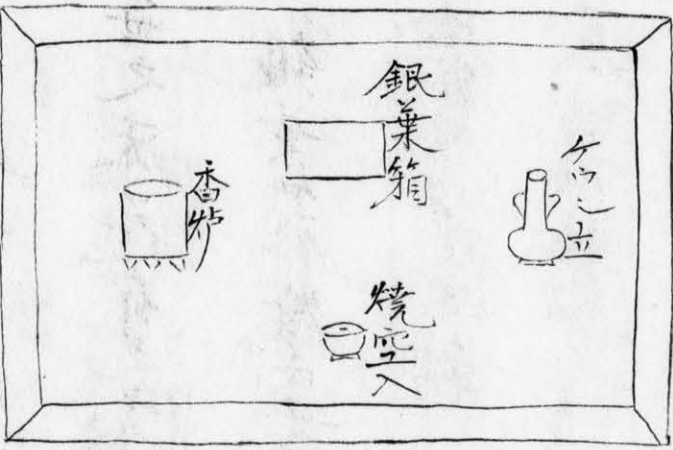
每之床花有之片棚物ヲ可出

一銀葉箱燒印ノ入家形テ無之此見

合取合ヨリハ可飾



長盆銘附左之通



香炉モ小敷用香筋立
火道具火取香炉等迄
小方用也棚臺之氏
硯料紙火取香炉火取箸
但付院毎之床花モ夜分
杯三毎之ハ床カサリテ直
同也ガサリハ火取杯外
不面白故硯杯花取モ
置不吉又付才院毎之
床花ハ棚物ヲ出スハ
床不銘床銘テモ見
合可銘付心

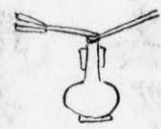
但火取香炉人ノ不踏也。銘付火取箸
壁杯立掛置テ宜可見合夏也

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like '香炉', '銀葉箱', and '名立']

同箸ヲ勝キ方置床長盒ヲ取來リ
香本座居正面長盒ヨ居火取
出右方常通置火取箸常通
置香炉長盒我膝ノ間前出火取箸
取灰平均火取ヨ箸テ蓋ヲ取灰團
生様常之通火取箸平生通火取香
炉ハ勝キ方腹ノケ置香竹助立ヲ出シ
火箸リ取香炉灰カキ上火箸置但
香竹助立ダテス也置一本取火窓ヲケ

去火箸一本テ返通廻十カテ灰ヲ押ス
但廻リ灰付見苦敷取常羽子ヲ掃フ
所右箸一本テ廻十カラ浴是ニテ州之
灰ナリ耳方定本灰コトク五合押小
筋教不定コカ奇麗ナヤウ押是テ
行灰ナリ此上常本灰通小筋付火窓
明是ニ陰陽合神志灰也火筋香筋
立サシテ香筋立少右ヨ銀葉箱ヲ
一取筋立ナラ其方香炉置炬空入ラ

取勝手方火取香炉側置



銀葉箱



如此豎置又横モ見合次第也
銀葉人数次第餘斗入置ナリ

右之通三ツ銚出置懐中ヨリ服紗ヲ出

下座方テフクサハキヨス但フクササハキ茶道之通也膝

子(盒)引奇セ左方先上右是付テテ

サニテフキ元所(盒)出フクサ仕廻服紗

懐中モ元又茶道通子ハサニテモ吉客

貴賤ヨルニサテ香炉出三ツ置銀葉

箱取左ノキテモ蓋取銀葉一枚香炉

ノモ銀葉箱フクサトノ座置香炉

火合ヨ見テ志野袋初内ヨ取出紐ヲ

短也但香箸テ香ヲ取扱短也香包ヨ右

脇香銘記名方下ニテ置志野袋ノ

紐ヲ例之通ツカ子右脇香包ノ跡方

置右之香包取常ノ如ヒテキ比ニテ

様左ノキ持右ノキニテ香筋ヲ取香ハサ

銀葉上置香筋立指香包右

脇置香炉ヲ取試耳方ヲ我カテ
香盒ニセ上客ハ出ス但盒出テ舟ヲ漕ナ

トク角ノ用ヲ持廻シナカク向遣スモシテ

離ス様取廻スナリ香本勝テヨリ

香助立銀葉箱御座成更有左松

前ハ心附少右道具ハ片付テモ不

苦更ナリ △盒ヲキ振左方豎ニ

一ツ向方横ニツ右方豎ニツ取方横

半分ニツキカケハ子捨中横ニツ段ノキ

去中豎ニツキ右脇下方テ下服紗ヲ

アテル也香盒古位ノ人ハ坐ノ沖座

出ス之同坐九板ニ及脇ヨリ節返可置

連中次々廻スモ又同意ナリ 是常ノ香
分渡ニ通

○上客次ハ挨拶ヲメ盒ヨリ取尋香炉ヲ取

イタキ常ノ通耳香炉ヲ盒中ノ

ノ七次座ニ廻テ同坐也下座迄廻仕廻

香本ハ盒底ニ片香本盒ヲテ表ニ香炉

取テ表ノ下置シ時上客ヨリ香ノ

挨拶有之氏連中一統可謝祝以節
上客香銘ヲ多ク亭主香銘申伸上

若今一忍承及トコノム

炬出ノ香銘ヲ乃テ也今一忍ト可乞是
常ノ香ニテモ二返中至定法也殊々各
ニテハ炬出ニ座出物友一座少次ニテ
落ノ算出ニ下座結香ノ人余り急ニテ
純香ノ落ノ夫出外不ナレ故ニ落ノ少
今一忍軍テ心結并ス之在席長ク成リテ
嫌ノ事ノ言ヲスカリトテ出ニ申レテ
他人次ノ松モヨ然レ落ノ算今一忍
不守ノ事ニ失礼ニ殊々十種杯ノ事ニ
凡去次ヨリハ右之心結テ不苦時宜可事

其時亭主取早スカリ杯ト挨拶イ
ナカラ盆ノ七取如ト若一出スレハモ次

挨拶ス夕ニテ香ヲ少廻ス

但ハ片ノ歳ニ不及併拜行ノ香杯ト片ハ
去時宜

香杯一戻リ片香杯軍香炉ヲ取置

片上客カ何モ挨拶可左亭ニ鼻紙ヲ

出シ右膝脇ニ置銀葉挨拶ヲ取右銀

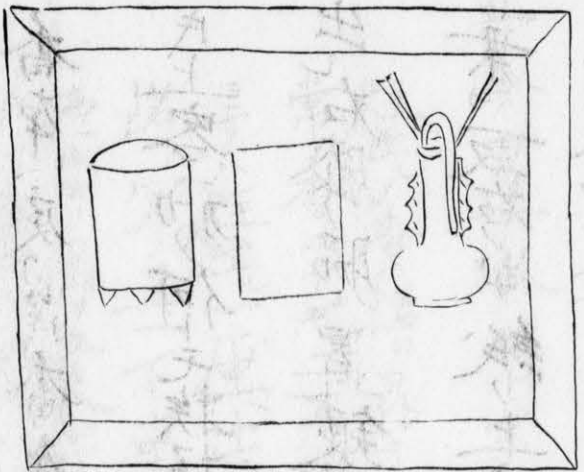
葉ヲ取右ノ紙ノ上ニ置

片香炉ヲ盆ノ中ニ置銀葉ヲ取テモヨ
先外ニテ取カ何キナリ

香炉ヲ盆ニセリ在リ方ニ銀葉箱ヲ

取立中立置香助立右方置何

モ飾私也左



但銀葉箱蒔繪其
外生類竹木等ノ模
拓物ナラハ横置テハ
宜横拓送成テハ

見苦キユナリ右之通香盒(截)香

本ヨリ執筆(所)繕成ト挨拶遣(香)

盒(之)如煎香本上客出(繕)木目可

好下座好夏(巧)者成程跡(リ)カセ

心ナリ執筆香盒(之)亦(亦)お座(挨拶)テ

香炉(之)出(香)助立(之)出(右)脇置銀

葉箱(之)取(蓋)取脇置(之)サヨ取銀葉

ノ也銀葉箱(之)右置志野袋出(テ)炷(之)

香包(之)出(右)脇置 但置様(志)野代衣

扱香本(之)取(記)香(截)拓(同)亦(香)ノセ

少(テ)香本(之)香炉(リ)盒(之)セツカヌ盒(香)

知立銀葉箱出(之)所左之圖之通



香奉上客（挨拶テ）



香盒（赤かき）

香炉（取イタキ）

注テ香炉香盒

ノセ上客（遣ニテ）

執筆（挨拶有テ）

香銘（あり）

香奉初テ短出（節）

斗ニ遍廻（注ニテ）

香銘（花）

二遍廻（不及二遍）

少テ人（香炉）

香銘（あり）

繞者（香銘）

香奉上客（挨拶有テ）

香盒（廻）

上座（段々）

香（廻）

通（あり）

香（廻）

是（あり）

繞（あり）

香（あり）

上客（あり）

挨拶（あり）

其（あり）

香（あり）

上座（あり）

者（あり）

少（あり）

主（あり）

右（あり）

之（あり）

順（あり）

テ（あり）

香（あり）

知（あり）

廻（あり）

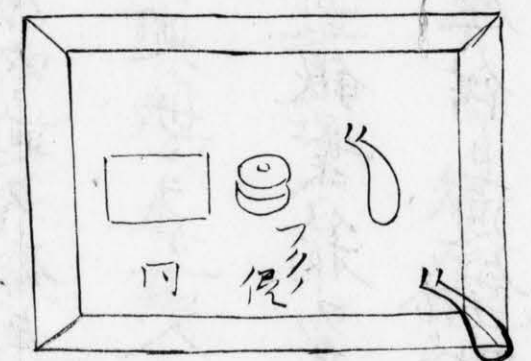
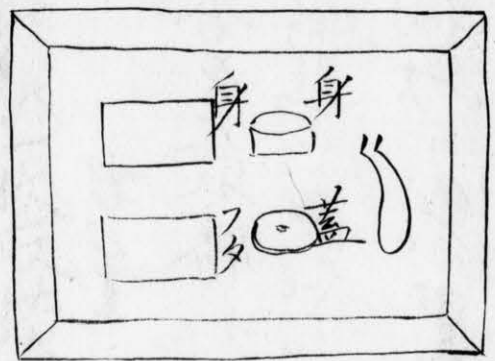


香奉上客（挨拶有テ）
香盒（廻）
上座（段々）
香（廻）
通（あり）
香（廻）

是（あり）
繞（あり）
香（あり）
上客（あり）
挨拶（あり）
其（あり）
香（あり）
上座（あり）
者（あり）
少（あり）
主（あり）
右（あり）
之（あり）
順（あり）
テ（あり）
香（あり）
知（あり）
廻（あり）

香知廻（挨拶有テ）

アレ香何方ニモ沐テ仕廻時分盒、香炉
 銀葉箱查助立前コトノ截ヤ亭主
 キス亭之分四カ、此香炉ヲ存留
 是銀葉箱ヲ取蓋、香分皿右方カ
 是カ向、是短カ入、取蓋、是
 舟ヲ向、是ハサミヲ取テ盒、チ、貯
 角カケ盒ヲ廻シカウ上者、モ、ハ、サ、ミ
 ヲ角カケス圖之通、イタシタ、方先ヨ
 目



上客盒ヲ我前口クニ
 直紙ノ上ニ置ル
 銀葉ヲ取短空ヲ夕
 キ銀葉ヲ銀葉箱

入ルイタクニテモ右、如ハサミヲニ、飜

盆、右方置。次、送何七同概ノ
順々、廻ス香本、戻リ先片同様ニ
仕廻サシヨ立、入炬空入りフクシテ取
置銀葉箱フクシテ置此錯寂初
座錯通錯附ケ床直置ナリ
香座之つて侍々今モ右床を、
短カテヨ、高止、茶テカ、ル、ニ

執筆之事

香本火取勝手、心勝手水ニテ料紙ヲ
取執筆座ニキ香本見合必カ、凡片
料紙一枚取横ニ折取置硯出
墨ヲ入り短合記トカ、ニ紙、端ヨリ凡
三寸五、六止、アケ置テ題号ヲ、事也、短出
一順廻テ香銘、石亭子香銘ヲ
申伸、ト其後記ス夫ヨリ段々香銘申
伸、ト其後記ス、夏也

此表詠裏ひる又六寸也カニテ并又外紙

姓合記

松元

如此表詠裏カニテ并又外紙
題号一大二番香亦タリト大ナリ三名
宗大方札帳ナリ一順大方札名程名宗二名
認是月表ト云
二順目ヨリ名宗一字ヲオナリ全体
一字ナハ下ノ字宜候座中同字有月
何成片指合宜之方ヲ可用

○沉外赤セシタハ香銘ヨリ一字下テ

香銘順カ

○香湊テ月日ヲ題号ヨリ小ズリナキ

奉香銘月日同ハ七八寸明テツ

タリト可認事ナリ

桐湊テ紙ヲ重子白紙一枚末入紙

トナリ連款懐紙通ナリ題号ノ上袖

紙ナシ末斗入紙紙教不宣ト白紙

足シ三枚カ五枚教合トナ仕廻上名出

上客挨拶アリテハ記簿可見常ノ

組香ノ通ナリ

香繼振之度

香繼振香銘付合香木薄キハ
薄ク純濃キハ濃香ヲ純又味同味九モ
純ク同方モ純格別相違ナリ香純
時連中同テハ不及況外一互挨拶シテ短キ挨拶ナリ唯聞ク沈外短キ短其
上テ香ヲ純ナリ

香銘付合カクキ片赤梅祖ヲ短又字一
種ノ香ヲ短片モ赤梅祖ヲ短是ヲ陽ノ香
ト云

但香銘附合カク多ク香木厚薄立味ハ
附合熟片ハ辞退ニテ隣ノ客ハコル持
合無所座、間所純亦下し下云テ遣又
其片其次座ノ客繼リ又モ又持合ナキ時
又次者、濃ナリ其次ノ人純片初辞退
人ハ廻外是准誰ニテモ香銘短出リハ
銘ヲ得ツ片アタリ子ナラバ事左ナリ
テモ一座ヲ殘無由以附合ヲ考置
我々益廻片短トモ辞退スル者ナ

カスミヤカニス(六ナク)スル(本意)ナラズ去
ヨツテ持系(香銘)別紙記置目々
板(お)ノ(尺)置(カ)吉

○沉外赤梅摺(短)片(モ)チ(取)カ(レ)夏(ナ)シ
連中(廻)又(夏)ナリ(然)に(連)中(不)殘(廻)リ
テ(八)座(モ)長(ク)成(火)モ(落)キ(レ)上(客)一(人)モ
軍(連)中(採)摺(上)其(候)出(香)元(一)灰
ナリ(然)に(沉)外(赤)モ(夕)に(珍)木(ナ)シ(八)未(座)
追(廻)ニ(テ)モ(ヨ)シ(上)客(見)合(可)有(夏)ナリ

○短(合)會(ハ)安(座)ナ(フ)又(香)盆(ノ)取(扱)有(致)
外(子)細(ナ)シ

○香(炉)火(落)キ(座)内(何)カ(ニ)成(灰)炭
團(生)此(所)ハ(主)客(尾)草(ノ)灰(ノ)手(早)ク(是)
を(亭)主(不)限(客)内(ニ)テ(モ)火(落)香
出(兼)所(ニ)テ(灰)ス(ル)之(座)中(ヨリ)執(事)
記(銀)面(為)ル(ナ)リ(右)之(通)火(落)
灰(仕)出(カ)又(半)少(ニ)テ(中)食(テ)モ(出)ル(又)
軍(片)余(程)間(有)故(之)此(片)初(ヨリ)讀(ミ)

不及二三種者ヨリ講ニテ宜シ

志野袋之内徳松之事

香ノ取合四本雜忘祝ハ見合七種

初心ナラ半種ヨリ十二三種モ入ナリ

香包ヲ井筒組入是袋内ハラウ又

為也

尤至テ達人格別常人杯七種ニテモ二順

位有合テ一テ晴會杯キハ人数多キ片

杯香浴外ヨリ出テ二順ニテモ心叶一

世之モノナリ然シハ記銀表不面印石奥

比一順ヲ七種ト定メ二順ヨリ十二三又

三順ヨリ余モ廻リハ成時節ハ十六七八

種ニテモ不甚増テ初心杯テハ二順ニテモ

十四五種ヲ持系不苦也

抄記ノ下ノ十八
本館ノ下ノ十八
本館ノ下ノ十八
本館ノ下ノ十八

右志即流烟香
燭書先作蜂象如
如佛每一毫之善
書字亦呈上也

不淨園

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like '東', '林', '書', '字']

名香六十一種

法隆寺

サソウ
太子ト云

東大寺

伽藍
蘭奢待ト云

辺庭

伽藍

志野野

伽藍

石塵

伽藍

枯木

摩訶

中川

真南蛮

法苑

伽藍

高橋

志南蛮

八橋

摩訶

園城寺

伽藍

右十一種

志野野信以味ト上極別
ノ香也古ト十種アリ
加ニ種ノ内ノ園城寺一
種加(十一種ト十九ナリ)

似

伽藍

軍子烟

新伽藍

菅蒲

摩訶

一 秋名

他姓

麻呂班

他姓

青梅

他姓

楊貴妃

他姓

飛梅

他姓

程ヶ鴻

他姓

漂ヒラウ零シ

他姓

月

他姓

新田

他姓

お京娘

他姓

斜月

他姓

白梅

真南蛮

千尋

他姓

猿柳

寸門多姓

八重垣

他姓

花の宴

真南蛮

花の香

真南蛮

明月

他姓

賀

志南賀

法苑

他解

蘭子

志南靈

卓

他解

橋

志南賀

花穀里

他解

丹辰

他解

花卷

新他解

上薰

他解

須戶

志南靈

明心

志南靈

十五景

他解

隣家

他解

多物

他解

多時友

志南靈

折的

他解

雲井

志南靈

紅

他解

狗殿 新御座

定梅 高南蜜

二葉 羅國

早梅 高南蜜

赤梅 他座

七夕 高南蜜

寢覚 他座

凌晨 他座

露丸 他座

唐雲 他座

上馬 他座

此外ノ通事ノ名春白

初音 山梅遠政^カ一^カ座^カノ
香ナリ

ヨウモ 初音の他座ニセ先

白菊 細川御座ノ香ナリ

たふひ^カと誰い^カ人^カ未^カ自^カノ
秋^カナ^カり^カ後^カれ^カ 白菊の花

源氏 建武元年ノ事ナリ

世ノ業ハ... 先コトナリ

右ノ姓トモ 禁裏ノ捧ケ

及水院ノ勅旨ノ古ナリ

以テ所附ケル迄ノモト木

コトナリ

一指杖袋 錯換之年

左ノ借ルツサシトスルノ十組ノ時
モ同事ノ十但倉ナリ加々冠遊又ハ文書ナリ

一思羽色 錯換之年

是ハ志師ナリ常袋トハ遠ヒ大キナリ
乱名ハ入書院遠相ノ命ノ儀ニ
源氏者ニ石限者色多キモノハ思羽色
入シ儀ナリ 又婚礼ノ席杯ナリ

一源氏圖 錯換之年

常ノ源氏ノ馬ハ遠相ニモ上ケテナリ
官方ノ御中ナリハ錯付ルノ事ナリ
ナクテハ錯又ニ十但ハ格別官方ノ
ナリハ盒ニテ儀ニ記録ニ通シテ盒カ蓋
テニテ儀アリテハ繪アリハ文字ハ
カ又ナリ 源氏者即ハ錯ハ御中ニ

一 盥物 錯板 之 年

十組ノ一ニテハ十ニ競ニテモ名所
ニテモ矢敷ニテモ一組其目有之
但香ノ盥ヲ錯ル加計ニテ倍ニハ
上ニ盥物次ニ双料紙ト云振ナリ

一 乱箱 大小 錯板 之 年

大ハ常ノ小錯リニ時ハ打麦モ十ニ
香炉モ一ツ錯ル之字注山小鳥
小竹ノ根ノ時少乱箱モ有之

一 十種 香袋 錯 之 年

乱箱ノ少錯十種香袋斗錯ル袋
十カウニテモ袋ヲ知シテモ錯ル探リノ
錯リト云即不覚ニテ脚子ノ乱箱

持知ル
持知ルナリ必名考部モ向御持知ル

一 同 拜 見 祈 堂 之 年

客席ノ見ル是香炉好カラ入
ノ介法發銀葉カ香高立ノ取
見ル或ハ源氏ノ高ナト云云

一 因 箱 細 錯 板 習 之 年

ホトケ早板結ト云是封布結ハ
セ又ノ常ノ結ニ升ノ結ニ一様ニ
スウクトルハ細錯板

一 袋 棚 錯 板 別 名 之 年

志所棚ノ年ノ別名ハ中棚ト云本
ハ之錯香高具ヲ登タテ透棚ノ
ナキ所ニ錯ル之四方棚ノ取本

錯ん車ノ取之四季棚モ廊錯
一箱路棚錯并別名く車

茶ノ用之香道廊錯リニスル

フク口棚ノ内ハ火氣要好或ハ
流多好ク冬ニ好入ルナリ上ニ

乱名錯ん中ガカモ之天上ニ種ヲ
カサレ重碇ハ付ケ書院ニラク之

別名ハ下棚ト云天子抄庫ト書
ノ時ハ御用之云入ルナリ

正面棚ト云アリ世ニ少工(別
名ニ天子ノ具ヲ別ニカサレ之

一書院棚錯

書院棚錯見合ニカサレ平日ニ用

一扇角錯所ノ車

透棚ノ下ニ錯ん付ケ書院碇

ナドノ向フニ元錯んコトモノ錯ニモ
スルナリ

是ノ中作ノ角ノ内ニ入

十種香煙合し供也

別冊ニ有

右に於て

一十種香名勝し年

先小座も勝と礼おし上り至る時
てまも勝し子まも小卓又小冠
加しし類に區しあはし礼勝し
物あは尚又勝し勝し勝し勝し
貸先勝し一又勝し勝し勝し
かく勝し遠柳し角又小次し
勝し七つし先小の時宜し
○種は言はれしつら勝し勝し勝し
先小舎勝し先小舎勝し先小舎勝し
先小舎勝し先小舎勝し先小舎勝し
右の勝し勝し勝し勝し勝し勝し
これも勝し勝し勝し勝し勝し勝し
是れ勝し勝し勝し勝し勝し勝し

先小舎勝し先小舎勝し先小舎勝し

先小舎勝し先小舎勝し先小舎勝し

先小舎勝し先小舎勝し先小舎勝し

先小舎勝し先小舎勝し先小舎勝し

先小舎勝し先小舎勝し先小舎勝し

一 同種又小座し年

先小舎勝し先小舎勝し先小舎勝し
或は先小舎勝し先小舎勝し先小舎勝し
先小舎勝し先小舎勝し先小舎勝し

一 同種又小座し年

先小舎勝し先小舎勝し先小舎勝し
或は先小舎勝し先小舎勝し先小舎勝し
先小舎勝し先小舎勝し先小舎勝し

二 礼策又小座し年

先小舎勝し先小舎勝し先小舎勝し

何れも合件ノ初至後時大ノ礼
ハ借ラズ也子附ルノ礼ヲ用之
右ノ如ク次大小ノ如クカク付ハ
お意ノ用ノ年之

一 禮物一切借取ノ事

之禮送ノ借ハ常ノ通ニテお解半
お礼九印十能禮物お礼ハもハ
借取もさ物之儀之初の内をも入
至テ終ノ入角ニ常ニ付ノ出
用ノ事

○印盤物も借取ノ事ハ恒カク礼大略
ニ能盤ノ通ニテ借取ノ礼九定ハ
之ノ如ク陸方ノ支面自ラカク
う物カクテ之ノ一ニ付の能者何

知テ之ノ如ク面自カ借取ノ事

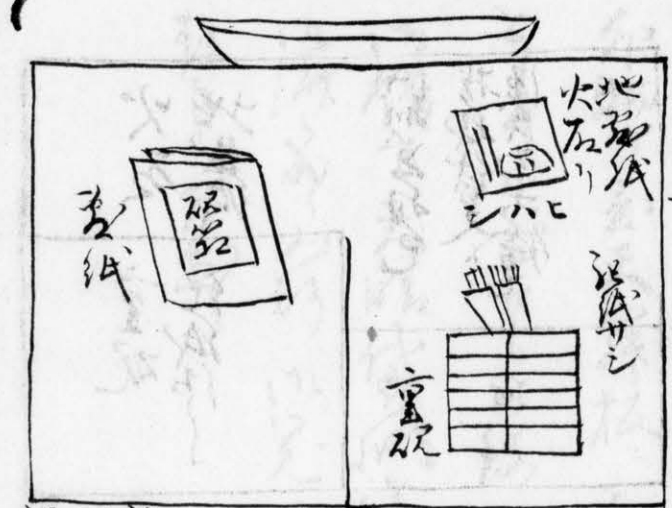
一 指板貸借取ノ事

付指板貸ハ本福門院御所ノ如キ
乃知ノ方門初事ノ節用ニ入信
元秋ノ手取ニ入ルノ事ニ違ハ
惣ノ御所物也キ節用ノ事ハ
テ之ノ如ク之ノ如ク付ノ事
是ノ御所物也キ門院御所ノ
御所ノ御所ノ事ニ違ハ
之ノ如ク名指板貸取ノ事
之ノ御所ノ事ニ違ハ
カクテ之ノ御所ノ事ニ違ハ
入カクテ之ノ御所ノ事ニ違ハ

一 貸取物并別名ノ事

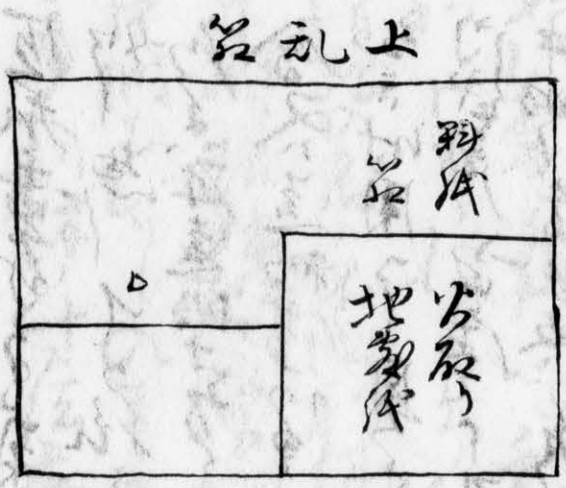
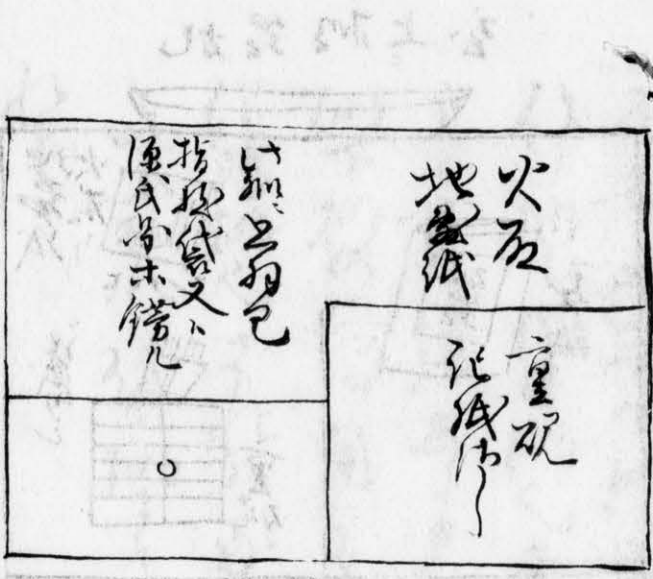
今世の志望は、元志生宗温
 作人、世の中の人又、唐本を待
 戸の法法あるを、下下の中
 下下投の二つ用、下下の中
 経路の、これの家名、公室
 と、これの待、私年、新
 ね、
 如し、親を、親、心、利、好、好、え、相、子
 利、け、用、れ、ら、り、利、は、親、は、也
 経路の名、不、立、利、待、待、親、と、云、付
 下下、経路、親、と、云、下、下、下、の、ま、之
 中、親、も、の、ま、之、を、公、用、か、
 下下、利、待、と、云、法、法、可、法、待、子

机上の物



紙、折、同、方、付、之
 火石、筆洗、又、筆洗、葉
 下、入、入、之、
 筆、洗、之、筆洗、之
 硯、筆洗、之、筆洗、之

匣、取、筆洗、之、用、之、
 如、此、之、筆洗、之、
 筆洗、之、筆洗、之、
 匣、又、之、筆洗、之、
 之、用、之、
 匣、取、筆洗、之、
 匣、取、筆洗、之、



礼之記法
不入時

△付和上之禮物類
禮不備

右之附礼料紙ハ麻又ハ付書院
不備

此禮物之身ハ麻指合也。送物
多ク有之。其方厚ク大末時
競リ杯酌取リ。其先也。亦
介物。至天昇板。至其去時
与之。不者。其後。之并。以高
而。借者。天候。付。送。之。其。極。宜
其。海。為。也。其。以。是。為。以。赤
其。手。乃。也。

六 錯の書乃及之入呈し中火丸
地勢移成況を察し外を之を
内を之を之の如

一 三重柳錯并 三重柳并年

先ハ四方に二重柳し及地之三重
柳之三重なる之何し香炉を呈
その如しつれ之のちを錯合

一 書院柳遠柳錯并 附書院錯并

書院柳下書の柳並の年、之を
遠柳も同年、之を志し書院柳
とせしめ、之を遠柳は遠、
柳并の年、書院柳は二重、之を

又、井栲柳、之を其伴する、左志を

下し、之を、又一枚板を之に、

乃、之を錯方、皆同之、之を

床付とす、之を柳、之を、

ふ、錯方、付合柳、之を、

付書院の年、本武書院錯、ハ、

料、依、本、年、景、祝、屏、乃、之、或、之、畫、

老、柳、木、錯、之、年、之、之、之、香、之、

之、武、疆、地、景、祝、料、依、之、外、何、

感、之、各、細、乃、之、木、錯、之、

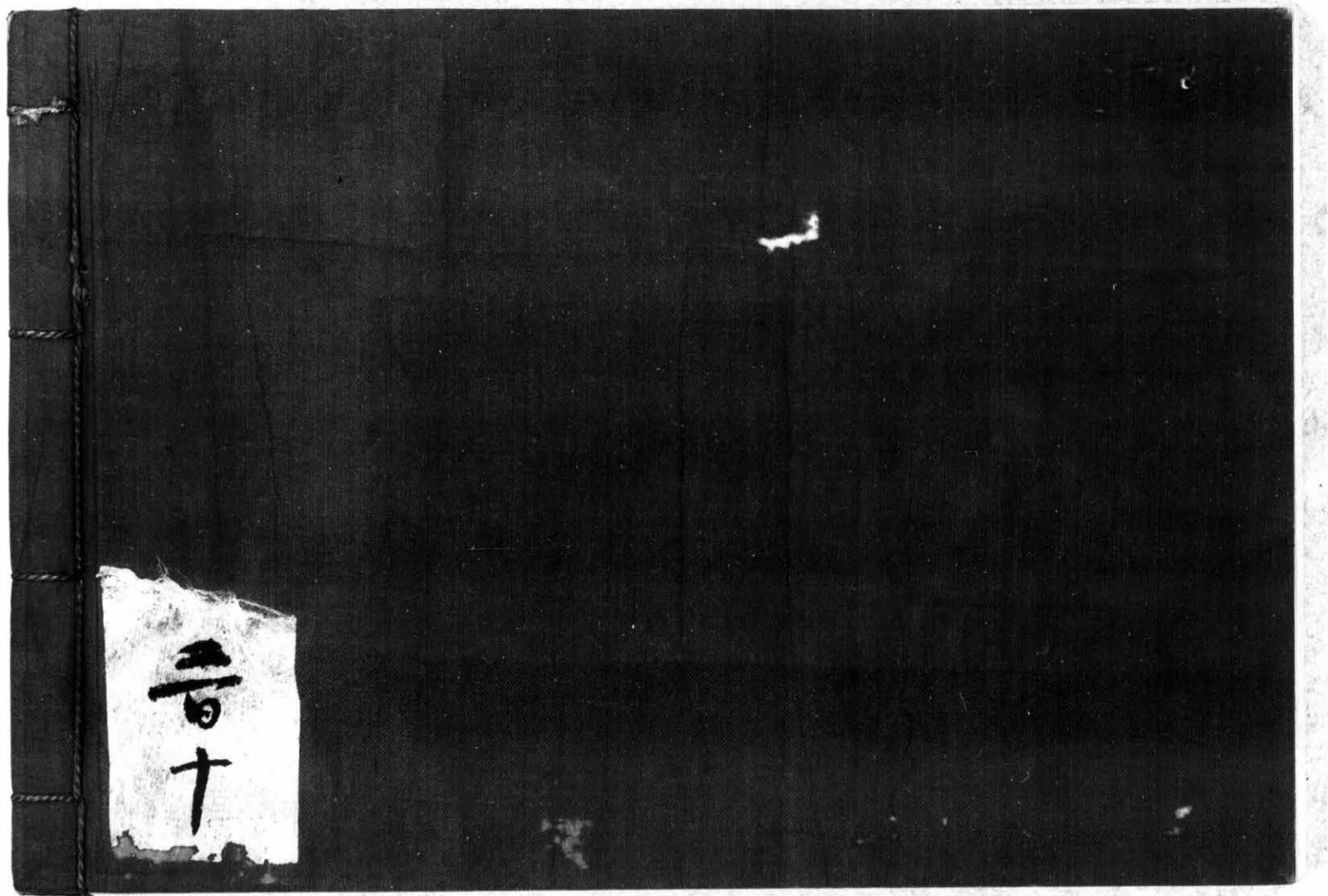
一、園、園、錯、之、年、由、年、之、年、

錯、之、何、之、之、行、付、之、之、由、年、ハ、

義祖公元返之節夫と格武前每
夜之原令申城人ハ格別印保名
方列産之切同格産之定也然之
始テ爾前之来ハ留別之官此ノ
進人小笠原大孫之長時作長秀
義備公時代之之孫通大孫氏也
伊豫今川之定作人ハ長時也
長棟又貞躬清宗時長政原
長秀と六代先の人

五味ノ色

酸 其 黄 苦 赤 辛 白 鹹 黑



音
十